

長野馬貞顕彰俳句大会が行われました - 特選に輝いた作品を紹介します -

●お問い合わせ 東飯田公民館 ☎76-3116

今回で29回目の開催となる「長野馬貞顕彰俳句大会」は、町内小・中学生を対象に、かつて俳人として活躍した長野馬貞を顕彰し、開催しています。(主催：長野馬貞顕彰俳句大会実行委員会)

●今年度は小学生229名321句、中学生206名206句の応募をいただきました。どれも素晴らしい句ですが、次の5句を取り上げたいと思います。

「春風に 背中押されて 走る僕」

東飯田小 五年 伍藤 唯人
春風に押されて走るといふ表現がとても印象的です。これは何よりも唯人君が元気で学校が楽しいからでしょう。元気の出るよい句です。

「ひまわりが えがおでさくよ 黄色だよ」

南山田小 二年 榎木 るな
ひまわりが笑顔にみえました。それも黄色の笑顔。よく観察しています。美しい風景がうかんできますね。

「いもうとが せなかにのるよ 夏休み」

野矢小 四年 今村 光佑
いもうとさんは、おにちゃんが大好きだというのがよくわかります。仲の良い兄妹だなあと思わせる句です。

「バッタはね 草をわたって 行くんだよ」

飯田小 二年 武石 修依
バッタはすごい距離をとびます。それを草をわたるとちょうど表現しました。発見力のあるよい句です。

「タンポポの 飛ばない綿毛 あまえんぼ」

緑陽中 一年 佐藤 羽菜
タンポポの綿毛はやわらかくやさしいよね。それを見ながら飛ばないのは「あまえんぼ」といったのはとてもユニークです。



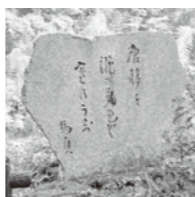
特選作品を紹介します

てっぺんにはぐるるとんぼがいたんだよ
きょうそうだ線香花火パチパチと
力持ち虫の王者だカブトムシ
砂時計さらさら落ちる夏の夕
土砂降りだ蛙も急いで雨宿り
冬の朝みんなの靴が並んでる
キンキンの麦茶をゴクツとひと休み
いつか去る年に一度の暑い夏
田舎道ゆうがたしらせるひぐらしが
ひぐらしは歌にみたててなっている
えんてんかアイスでえがおきみのお
夏祭りわたあめの雲ふわふわだ
雪合戦笑顔ではおも手もまつ赤
彼岸花川の向こうでほほえんで
風にゆれ仲間と踊るクローバー
太陽と君の笑顔がかさなるよ
桜道笑顔の君に手を振った
ひまわりが咲いたらみんな背比べ
紅葉狩り君の笑顔もあかあかと
ひまわりよみんなの笑顔がさきほこる
虹かきり君の心も晴れてゆく
夜を舞う螢が描いた日記帳
雪合戦あたってあてて笑顔咲く
雨上がりとおくにつなぐ虹の橋
伝えてる別れと出会いを菜の花が

伍藤 聖菜 松原 実虹 清水 圭慈 小幡 翔一 宮崎 勇人 甲斐 幸音 河野 紗奈 内野 圭都 佐藤 天音 日野 光 佐藤 紫織 秋吉 陽葵 岡本 新大 佐藤 優衣 有吉 心花 岩尾 優衣 乙津 美魅 宿利 董恋 由迫 峻 高平 大地 有吉 優翔 佐藤 優菜 小野 美来 坂本 彩夏 日野 晴菜

長野馬貞

(1671年~1750年)馬貞は、父から医術と俳諧の手ほどきを受けた。珍珠や日田俳壇で才能を伸ばし、はやくも9歳で「夜も明けば松茸採らぬ裏の山」と詠んでいる。36歳のとき、最初の撰集「俳諧七異跡集」を京都で発行した。飯田高原に伝わる朝日長者伝説や七不思議の説明文を全国の俳友に配り、それを基にした投句から秀句を選び、自身の句と合わせて撰集したもの。他にも引治に産出する木の葉の化石にちなんで「紫石集」や「朝ひばり」・「山の湯紀行」・「祇園守」など、数集を編纂している。



「唐移す 滝の気色や 寒のうち」馬貞(龍門の滝を背景にした龍門寺の境内にて)▶

消費者行政に関する首長表明

●お問い合わせ 商工観光・自然環境課 ☎76-3150

近年、消費者を取り巻く社会経済環境は大きく変化しています。新しい商品やサービスが登場し、私たちの生活は便利で豊かになる一方、インターネット通販を含む「通信販売トラブル」やSNSやハガキによる「架空請求」、悪質な「訪問販売・訪問買取」、など巧妙化・複雑化した新たな手口による消費者問題が発生しています。

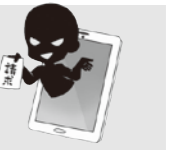
このような状況から、九重町では相談窓口を開設し、相談者救済に取り組んでまいりました。令和2年度の消費生活相談件数は120件となっており、相談者の年齢も若者から高齢者まで幅広くなっています。

今後も県や近隣自治体と協力し情報交換を行いながら、引き続き有資格者の配置に努め、消費者相談体制の充実を図ります。また、被害防止のために啓発活動を強化し、住民みなさまの安全な生活の確保と消費者力の向上に努めてまいります。

令和4年2月 九重町長 日野 康志
(消費生活相談窓口)

あなたの地域に伺います!

今後も引き続き、要望に応じた各種団体での啓発活動の他、各地区へのお出張消費生活相談を行います。消費者被害の実態は多様化・複雑化しています。「自分は大丈夫だろう」ではなく、一人ひとりが少しでも多くの情報を取り入れ、周囲に注意喚起を行うことが消費者被害を未然に防ぐことにつながります。



民間賃貸住宅家賃補助の申請受付

●お問い合わせ 企画調整課 ☎76-3807

九重町では、新たに賃貸住宅(空き家含む)で暮らし始めた方へ、家賃助成を行っています。

今年度第2回目の申請を受け付けますので、希望される方は必要書類を添えて申請してください。



●対象期間
令和3年10月分~令和4年3月分

●申請期間
3月1日(火)~3月31日(木)
※お早めに申請してください。

●申請要件等
詳細は、お問い合わせいただくか、「まちの事業紹介(p7)」または九重町ホームページをご確認ください。



▲まちの事業紹介

税務課からのお知らせ

●お問い合わせ 税務課 ☎76-3803

農耕トラクター等の小型特殊自動車はナンバー登録が必要です!

農耕用で乗用装置があるトラクター等や、フォークリフト等の小型特殊自動車は、公道走行の有無に関わらず、所有していればナンバープレートの申請手続きが必要です。

軽自動車の廃車手続きは3月31日までに!

軽自動車税(種別割)は、毎年4月1日に登録があるものに課税されます。

所有しないバイクやトラクター、軽自動車等がある方については、3月31日までに廃車の手続きをしない場合、令和4年度も課税されますので早めの手続きをお願いします。

●手続き先

原付バイク(125cc以下) 小型特殊自動車(トラクター等)	九重町役場 税務課
四輪の軽自動車(乗用・貨物用)	大分県軽自動車協会又は住所地の軽自動車協会
軽二輪(125cc超250cc以下) 二輪の小型自動車(250cc超)	大分県陸運局又は住所地の陸運支局、検査登録事務所